

がんゲノム医療の最前線

2021
1/10日



10:00
16:30
インターネット
ライブ配信

インターネットライブ配信をいたします

各講演や総合討論を生中継で配信いたします。

※当日9:30より下記URLまたは右のQRコードからアクセスください。事前申込みの必要はございません。

<https://www.fujirebio.co.jp/mc>



はじめの言葉

矢富 裕 (東京大学大学院医学系研究科 臨床病態検査医学 教授)

午前の部 シンポジウム 1 10:00▶12:30

がんゲノム医療の現状と課題

司会の言葉

深川 雅史 (東海大学医学部 内科学系 腎内分泌代謝内科 教授)

「我が国におけるがんゲノム医療の歩みと将来展望」

武藤 学 (京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学 教授)

「がん遺伝子パネル検査の品質・精度の確保」

宮地 勇人 (東海大学医学部 基盤診療学系 臨床検査学 教授)

「がん個別化医療におけるリキッドバイオプシー (LBx) の役割」

西尾 和人 (近畿大学医学部 ゲノム生物学教室 教授)

「造血器腫瘍を対象とする遺伝子パネル検査」

小川 誠司 (京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学 (病理学第二講座) 教授)

総合討論 (40分)

午後の部 シンポジウム 2 14:00▶16:30

ここまで進んでいるがんゲノム医療

司会の言葉

滝川 一 (帝京大学医療技術学部長、医学部名誉教授、内科客員教授)

「がんゲノム検査に基づく原発不明癌の治療戦略」

西原 広史 (慶應義塾大学医学部 腫瘍センターゲノム医療ユニット長 教授)

「肺がん薬物療法とがんゲノム医療」

秋田 弘俊 (北海道大学大学院医学研究院 腫瘍内科学教室 教授)

「乳がん・婦人科がん」

織田 克利 (東京大学大学院医学系研究科 生体物理医学専攻 統合ゲノム学 教授)

「特別発言」

栗原 友 (料理家)

総合討論 (40分)

おわりの言葉

矢富 裕 (東京大学大学院医学系研究科 臨床病態検査医学 教授)

(敬称略)

(事務局)

お問い合わせ メディコピア教育講演シンポジウム実行委員会

〒163-0410 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング

シンポジウム前日までの
お問い合わせ先

047-413-9130

シンポジウム当日の
お問い合わせ先

hu-med@hugp.com